



第91号
2012年6月18日発行

グラッドストーン日本語学園
ひかり文集

バンクーバー新報 6月7日号掲載、Vancouver Shinpo Japanese Weekly Newspaper

グラッドストーン日本語学園 第41回卒業式・学芸会

「これからも愛を忘れずに、あきらめないで」

元気いっぱいの子どもたち

好天に恵まれた5月27日、日系文化センター・博物館のホールで、グラッドストーン日本語学園の第41回卒業式と学芸会が挙行された。午前中は、ここにこの広場の2歳児、幼稚園の3歳児から5歳児、そして小学科1、2年生の学芸会があり、会場は400の座席に収まりきれないほど大勢の親子連れで賑わった。子どもたちは「げんこつ山のたぬきさん」、「ドラえもののうた」、「通りゃんせ」など、父兄にも懐かしい日本の曲に合わせて遊戯や踊りを披露。また演目には、昨年「マルモのおきて」の主題歌として日本でブームになった「マル・マル・モリ・モリ!」もあり、子どもたちは元気いっぱいに振り付きで歌った。最後は生徒全員が壇上で「小さな世界」を合唱。大きな歌声が会場に響き渡り、感動的だった。



小学科18人、中学科10人、高等科17人の計45人がグラッドストーン日本語学園を卒業した



「小さな世界」を手話付きで歌う幼稚園児と小学1、2年生

家族と歩んだ日本語学習の日々

午後から行われた卒業式では、小学科18人、中学科10人、高等科17人の計45人が卒業した。祝辞の中で在バンクーバー日本国総領事の伊藤秀樹氏は、カナダの学校に通いながらグラッドストーン日本語学園にも通い、日本語学習を続けてきた生徒たちの努力をたたえ、それを支えてきた父兄を労った。また、日系文化センター会長の林光夫氏は、生徒たちが日本語だけでなく日本の文化やコミュニティについても学んできたことを語り、卒業生を笑顔で祝福した。その後、壇上に並んだ卒業生は、それぞれしっかりとした日本語で挨拶。多くの生徒が、日本語学習の苦労を一緒に乗り越えてきた家族への感謝の言葉を述べた。そして客席には、ハンカチで涙をぬぐう父兄の姿があった。



祝辞を述べる在バンクーバー日本国総領事 伊藤秀樹氏



祝辞を述べる日系文化センター会長 林光夫氏

村上学園長が贈る三つの言葉～ 「挨拶」と「愛」と「あきらめないこと」

高等科の卒業生の中には、これまで12年間成長を見守ってきた生徒もいるという村上陽子学園長は、謝辞の中で「皆さんの卒業の言葉を聞きながら、胸がいっぱいになりました。皆さんが、お父さんとお母さんに手を引かれて入園してきたその日のことが思い出されました」と生徒たちに語りかけた。立派に巣立っていく卒業生に、村上学園長は「あ」で始まる三つの言葉を贈った。その三つの言葉とは「愛」、「挨拶」、そして「あきらめないこと」。いつも愛を忘れずに人と接し、一人一人に心を込めて挨拶をすること。そして、困難があっても、あきらめずに歩んで行くこと。卒業生たちは、村上学園長の心のこもったメッセージに真剣に耳を傾けていた。



桜援歌(OH!ENKA)の踊りとキラキラ星合奏(5歳児)



「ドコノコキノコ」ボンボンを持ってお遊戯(4歳児)



中学科3年、高等科初級上級による迫力あるソーラン節

日本語、音楽、ダンスの豊かな才能を発揮した学芸会

学芸会の午後の部では、小学2年生から高等科の生徒たちが、日頃の日本語学習の成果を存分に発揮し、寸劇、短歌の作品発表、こぼなしなど、多様な演目で観客を楽しませた。生徒たちは音楽やダンスにも挑戦し、特に「世界に一つだけの花」では、観客の手拍子に合わせて、バイオリン、キーボード、ギターなどの演奏と歌で会場を盛り上げた。最後は、中学3年生と高等科の生徒が「ソーラン節」を披露。生徒たちの力強い「ソーラン節」に圧倒され、その元気な姿に大きなパワーをもらった。

(取材 船山祐衣)

《みんなの作文》
一年生

がくげいかいをみて

カービー アシユワ
にちようびの がくげいかいで
マルモの おきてを うたいまし
た。がくげいかいは、たのしかつ
たです。

きやま たまら
にちようびに がくげいかいを
やりました。一ねんせいの みんな
など しました。すぐたのしか
つたです。ほかのも みました。

ウレット たかや
にちようびの がくげいかい
たのしかつたです。マルモの お
きてを しました。

ベネット のあ
にちようびに がくげいかいを
しました。とてもおもしろかつた
です。小さなせかいが おもしろ
かつたです。マルモの おきても
おもしろかつたです。

リー ゆうか
にちようびは、がくげいかいで
した。わたしたちは、マルモの
おきてをしました。そして ちい

きなせかいを しました。わたし
は どきどきしました。

むらかみ ちか
一ねんせいの みんなは、につ
けいセンターで マルモの おき
てを しました。がくげいかいは
じょうずに できて うれしかつ
た。すぐくすぐたのしかつた。
またマルモの おきてが いい
な。でも、あせを かきました。
おしごとを してみたい。たの
しかつた。



二年A組

がくげいかいをみて

ながた えま
がく 学げいかいで、はつびようしま
した。わたしは、はずかしかつた
です。どうしてかというのと、たく
さんの人が見ていたからです。

かとう さくら
学げいかいでしかいをして、と
おりやんせと小さなせかいをうた

いきました。すぐうれしかつたで
す。なぜかというのと、おとうさん
とおかあさんが、ほめてくれたか
らです。

サンドバーグ たくみ
学げいかいで、とおりやんせと、
早口ことばと、小さなせかいをう
たいました。ぼくは、小さなせか
いが一ばんすきです。なぜかとい
うと、学校のみんなでうたえたか
らです。また、うたいたいです。

ゴチュマン はな
おととい学げいかいで、とおり
やんせをうたいました。たのしか
つたです。みんなで、げん気に、
はつびようができたことがうれし
かつたです。

へんみ えりか
わたしは、学げいかいでステー
ジの上で立つてとおりやんせを、
ゆかたをきてうたいました。
とてもたのしかつたです。なぜか
と言うと、うたうのが、大すきだ
からです。

さかもと みなみ
学げいかいでしかいを言えたの
が、うれしかつた。うちのおとう
さんとおかあさんは、わたしが、
しかいをするのをしらなかつた。
おかあさんは、ベルをやっていた。

ガニヨン ゆま
学げいかいでしかいを、やった
ときに、どきどきしました。どう
してかというのと、みんなのまえで、
話したからです。そのつぎは、小
きなせかいをうたいました。

いわい あやか
わたしは、とおりやんせをうた
いました。わたしは、さいごのと
ころがすきでした。どうしてかと
いうと、バレリーナみたいだった
からです。

トゥームズ ダニエル
一ばんたのしかつたのは、とお
りやんせです。早口ことばを、や
つてるときに、きんちようしまし
た。たのしかつたです。

宮本 ケイシー
学げいかいで、とおりやんせを
うたいました。ぼくは、とおりや
んせはかなしいうただと、思いま
す。ぼくのおかあさんもかなしい
と言いました。



二年B組

「学びい会」

ふじ井 ゆうり

学びい会に出ました。おにのた
いしようになりました。学びい会
が おわったら おかあさんが言
いました。

「とてもうまかったね。」
と、ほめられました。一ばん楽し
かったことは、おにのたいしよう
になったことです。

青木 空

わたしは、ももたろうのげきで
かたり手になりました。わたしは、
いちばんすきだったことは、マイ
クでしゃべるのが すきでした。

おかあさんが、
「ももたろうのげき おもしろか
ったよ。」

言ってくれました。ゆかたをきて
やりました。たのしかったです。

金内 歌恵

学びい会で ももたろうをやり
ました。わたしは、おばあさんに
なりました。一ばん楽しかったこ
とは、マイクの前で しゃべるこ
とでした。げきの前に、

「がんばってね。」
と、お父さんとお母さんが、言い

ました。

マノワライラオ リオ

ぼくは、ももたろうに なりま
した。一ばんすきだったことは、
おにとたたかったことです。

「おもしろかった。」
と、おかあさんが 言いました

チュウ 琉那

きのう、学びい会で、ももたろ
うをやりました。私は、かたり
てでした。一ばん楽しかったこと
は、カーテンがあくとき、すぐ私
が話す時でした。

「むかしむかし あるところに」
のところを 言いました。げきの
あと、おかあさんが、
「よくがんばったね。」
と、ほめてくれました。



山口 大む

ぼくは、ももたろうのげきで、
犬に なりました。げきで、みん
なで、おにをやっつけるときが、
すきでした。おかあさんとおとう
さんが、

「まいごの犬にいていたね。」
と、言いました。

すずき たいき

ぼくは、ももたろうのげきで、
うたをうたいました。ぼくが、一
ばん楽しかったことは、うたをう
たったことです。げきがおわつた
とき、ぼくのおかあさんが、
「よくできたね。」
と、言いました。

三年生

「学びい会」

呉 りな

わたしのお兄さんが、学びい会
でおどりのリーダーでした。おど
りをおわつたあと、お兄さんが、
もしかしてわざとこらんだみたい
だけど、じょうずだったです。

わたしのはずかしかったとき
は、かなちゃんといっしょに大
きな声ではいくを言ったときで
す。

ジンギスカンをおどっている間
に手がいたくなりました。けれど
も、そのあと、いたくなりません
でした。

ルイ 翼

ぼくは、ジンギスカンのダンス
をしました。ぼくは、はいくを言
いました。

「月がのぼって」

と 言いました。そのあとに

「なの花や月は東に日は西に」
と 言いました。

ぼくと兄とママと父が来まし
た。おわりのダンスがすきでした。

レノビッチ たくま

学びい会では、はいくとジンギ
スカンを発表しました。ぼくが
はいくを言ったとき、こわかった
です。ジンギスカンダンスは、ち
よつとはずかしい気もちがありま
した。

ぼくのいとこは、ももたろうの
話をげきにしました。いとこが何
かいいました。

中学科二年生がライジングサン
ダンスをおどりました。いっばい
練習をしたようです。じょうず
にダンスをおどりました。



マエデ アリッサ

わたしは学びい会にジンギスカ
ンをおどりました。はいくを言う
ときに、ドキドキの気もちだった
です。わたしは、
「わーい、やっど雪がとけたぞ
う。」
と、
「雪とけて村いっばいの子どもか

な。」
と言いました。姉がわたしにわら
いました。妹が、「小さなせか
い」をうたいました。きょう、わ
たしは楽しかったです。



四年生

「学芸会の感そう」

坂本 桃子

学芸会でわたしのクラスはげき
をしました。すぐきんちようし
たけれど、楽しかったです。終
った時はうれしかったです。わた
しの友だちのもえかちゃんといっ
しよに他のげきやダンスを楽しく
見ました。わたしの中ではあんま
りいいげきは、できなかつたけど、
みんながほめてくれてうれし
かったです。
わたしはお母さんがベルをする
のを見ました。わたしのお母さん
がベルをやっている間、うれし
かったです。今年の学芸会はおも
しろかったです。

衣川 ありさ

私は学芸会に出ました。げきを
しました。きんちようしたけれど、
ちゃんと伝えました。

お母さんはベルで「ちようちよ
とベーターベンの「よろこびのう
た」をしました。

わたしがやるげきが終わったら
ごほうびをもらいました。ポツキ
ーがごほうびです。

江 いーちい

わたしは学芸会の時、ことわざ
のえんぎをしました。とても楽し
かったです。

始めの言葉が長かつたけど、兄
が六年生を卒業するのでちゃん
と聞いていました。わたしも兄み
たいにうまくできるといいな。わ
たしは全部のえんぎがすきでし
た。

プール ニッキー

わたしは学芸会でことわざげき
をしました。たくさんの方が見て
いました。わたしのお兄さんが卒
業しました。そしてギヤグをし
ました。みんなわらっていました。

みんなビデオテープや写真をと
っていました。ピアノをひいてる
人は、すぐじょうずだったので、
いつかわたしはピアノをしたいで
す。げきではちよつとこわかつた
けど、たくさんの方だちがいたの
で、こわい気持ちもハッピーに

きました。

アームストロング 真終

学芸会はとても楽しかつたで
す。ダイヤほりのげきは、とても
いいアイデアだと思いました。
クラスメートのスカイラー君が書
いたお話が、元になつているのが
びっくりしました。ぼくの中では
とてもおもしろかつたと思つたの
ですが、ぼくのパートでは思つた
より、わらいがおきませんでした。
でもいい思い出になりました。

さいしろう 日光

学芸会でぼくはきんちようしま
した。「みんなは食べ物で……」
と言いました。本当は「みんなは
ダイヤモンドを探すのにむちゅう
になつて……」と言はずでした。
お母さんを見たら「ハー」とい
顔でした。でもぼくは良いと思
いました。

五年生

「学芸会 二〇一二年」

大西 武男

今年の学芸会はおもしろかつた
と思ひました。しかし、友だちは、
へんな顔をぼくににして、ぼくは
言う言葉をまちがえました。学芸
会が終わつた後、お父さんとお母
さんはぼくのことをほめてくれ

した。ぼくの大すきな発表は六年
生のこばなしでした。おもしろく
て、たくさん笑っていました。ぼ
くは、来年卒業するので、とても
楽しみです。

イング はな

五月二十七日は学芸会でした。
五年生は短歌と俳句を発表しまし
た。わたしのセリフは「夏の海
ザブンと泳ぐ 気持ちいい 暑すぎ
るけど みんなといっしょ」でし
た。ステージが上がったときすぐ
きんちようしました。家ではセ
リフを何回も練習しました。わた
しはセリフをちゃんと伝えまし
た。わたしが一番すきだつた発表
は、こばなしとソーラン節でした。
来年わたしは卒業するのですごく
楽しみです。

ホワイト ラナ

五月二十七日は学芸会が行われ
た。私は友だちといっしよにすわ
つて、二、三、四年生の発表会
を見ました。妹も発表をしたから、
お母さんが見に行きました。五年
生たちが発表するちよつと前の
時、私はふあんできんちようして
いました。百回れんしゅうして
もまだきんちようはしているだろ
う。それでも、発表し始めたら、
なれてきて、前よりはきんちよう
しなくて自分の役を言えました。
私は「赤黄色 あかるい葉っぱの

カーペット 落ちてくるよ 茶色
の葉っぱ」のみんなで作った短歌
を言いました。言った時、秋のイ
メージがした。私にとって、発表
するのは楽しくないけれど、ほか
の人が発表して見るのは楽しいで
す。

カーター 瑛凜

五月の学芸会に行ったとき、す
ごくきんちようしました。最初に
見たのは一年生の「もも太郎」で
した。かわいくて楽しかった。あ
のパフォーマンスのうしろの絵が
すごくきれいでした。

五年生の番だったとき、きんち
ようしはじめました。わたしのク
ラスは短歌を発表しました。わた
しは十一番に言いました。きんち
ようしたけど楽しかったです。

六年生

「卒業式をして」

田坂 卓也

今年の卒業式はすごく感動しま
した。なぜかという、今回はぼ
くの卒業式だからです。高校生の
人たちがどんなにがんばったか、
その感謝の言葉を聞いて、すごく
考えました。ぼくは、ずっと日本
語学校を続けようと思いました。

ぼくは、ぶたいの上で記念品を
学校にあげる時にすごくこわかっ
たです。ひとつまちがいをした時
もこわかったです。ぼくの名前を
言う時、マイクがついていないと
思ったから、やりなおしをしまし
た。すごくこわかったです。
そのかわり、学芸会のぼくの出
番の時、ぼくと悠太郎は、よゆう
できました。学芸会は、すごく
楽しかったです。いろんな出しも
のを見たのがすごく心に残ってい
ます。

平田 凌

今年の卒業式は四十一回目で、
ぼくは小学校を卒業しました。ほ
んど立ちませんでした。高校生
と中学生の感謝の文がすごく長か
ったです。卒業証書は、小学校
のよりもっと大きくてりっぱに見
えました。

卒業式の前の日、ぼくのお母さ
んが、むねにつける花を作りに来
ました。

学芸会で、ぼくのクラスは日本
のギャグをしました。ぼくは鈴木
丈大とやりました。ぼくがさきい
かをほしくて、でもお父さん（丈
大）が買ってくれないギャグでし
た。学芸会のあと、お母さんが、
ギャグだと本当にわかったとほめ
てくれました。

下川

りあ

五月二十七日に卒業式がありま
した。かみをカットして、ブラウ
スとスカートに着がえると、なん
だかいつもよりお姉さんぽく見え
るような気がしました。

お母さんが作ってくれたコサー
ジュをむねにつけたとき、今日は
卒業式なんだと実感しました。

コサージュはとってもきれいだ
ったけど、針金みたいなものがは
だにささっていたかったです。
中学科もちゃんと卒業できるよ
うにがんばろうと思いました。

中学科一年生

「学芸会」

根本

幸花

日曜日には学芸会がありました。
中一は、ぶ台準備をすること
になつていたので、司会の言葉と
背景画を持つ係をしました。私
は、四年生のことわざげきと、
幕間の司会をしました。二年生の
ももたろうの背景画も持ちまし
た。だけど背景画の紙が大きくて、
手がかれました。司会もきんち
ようしましたが、短かったので安
心しました。私が一番おもしろい
と思ったのが、六年生の「こぼな
し」と中学科二年生の「ライジン
グサン」のダンスが上手にできて

いたと思えました。とてもおもし
ろかったです。

宮川 瑞穂

今年の卒業式はお兄ちゃんが
高等科を卒業しました。お兄ちゃ
んはスキップしたので、十年間日
本語学校に通っていました。いつ
もがんばっているお兄ちゃんの
姿を見て、わたしも負けないぐ
らいの人になりたいと思いまし
た。毎年漢字検定を受けて、いつ
のまにか卒業してしまうお兄ちゃ
んはいつもすごいと思います。私
はあと四年で卒業します。

学芸会では、司会をしました。
きんちようしたけど、まちがえな
く大きな声で言えたと思います。
今年も楽しい学芸会でした。

小島 晶

先週、私は日本語学校の学芸
会で、小学科、中学科と高等科が
卒業するのを見送りました。みん
なとてもきれいなドレスをきてい
て、去年私が卒業したときのこと
を思い出しました。そのほかには、
ぶ台準備や、司会をしました。司
会をする前は、きんちようしたけ
ど、実際ステージに立ったときは、
あつという間に時間がすぎて、気
がつけばもう終わっていました。
私も、中学科や高等科に進み、音
楽を使って発表したいと思いま
す。

藤森 美琴

私は、日曜日学芸会に行きました。兄は、高等科上級を卒業しました。私は、卒業式を友だちと見ました。六年生たちが卒業した時、去年、私が卒業したことを思い出しました。

私のクラスは、舞台準備と司会をしました。最初にももたろうの手伝いをしました。私はあさひさんと一っしょに背景を持ちました。手がだんだんつかれてしまっただけ、がんばりました。私は、中二の司会をしました。今年の学芸会はおもしろかったです。

中学科二年生

「学芸会の感想」

田路 ちはる

今年の中二がひろうしたダンスはEXILEの曲、「ライジングサン」です。私たちは授業の後など、休みの日も皆と集まって練習をしました。去年の日本であった震災に関係があり、その震災にあった人たちのためにこのダンスを選びました。練習をしている間にも、いろいろなクラスメイトなどどけんかや言い合いをしたけれども、最後にみんなステージに立ってみんなで踊れて良かったと思っています。

来年は中三、高等科初級と上級と一緒にソーラン節を踊るのを楽しみにしています。

野村 脩弥

ソーラン節はけっこうおもしろい動きでした。いろんな人が張り切っていて、見ていておもしろかったです。バックフリップやみんなで合わせた踊りでは、「ぜひ見て下さい」とアピールしている感覚でした。よく練習していたと思います。見事でした。

大越 千秋

今年の学芸会で私のクラスはイグザエルの「ライジングサン」を踊りました。春休みから練習を始めたので、練習はともきびしく大変でしたが、とても楽しかったです。ダンスをひろうする十分前に来た人もいてその十分でダンスを覚えた人がいっぱいいました。が、何とか大丈夫でした。

最後にダンスをひろうした後、ステージから降りるのをどこで降りるのか聞いていなくてパニックになりました。当分、私はライジングサンを聞かないでしょうと思います。

クウ ジョナサン

中二のみんなが、三月からEXILEのダンスを練習したので五月の終わりにできました。だけど三月から四月はあまり練習できま

せんでした。練習をきちんとしたのは学芸会の前でした。ぼくはホッケーの練習があつたのであまり早く来て練習できませんでした。学芸会の後はよし君とテニスをしました。



中学科二年生

卒業式を終えて

伊莎娜

信じられませんが、もう中学生ではありません。きのうまで最初にグラッドストーン日本語学園に来た気分です。お世話になった先生たち、両親にこの十年間本当に感謝しています。小さいころからつきあっていたカーター詩音ちゃんやチャン弥良ちゃんやヘルテルティナちゃんはみんな大切なおさななじみです。全員で卒業できることをとてもうれしく思います。

あと二年でグラッドストーン日本語学園を卒業できるのがわくわくしています。先生たち、両親とクラスメートのみなさん、あと二年またよろしくお願いします。

チャン 弥良

五月二十七日は日本語学園の卒業式でした。久々の卒業式だったので、とても緊張しました。学芸会では高等科と一緒にソーラン節をやりました。少し間違えたりもしましたが、楽しく踊れました。私は五歳の時から通っています。いろんなことを学んできて、大切な友達も沢山出来ました。日本語の読み書きが出来るのも、グラッドストーンのおかげです。続けてきて良かったです。高等科に入っても頑張りたいです。

ジョーンズ 杏人竜

今年ぼくは、日本語学校で中三を卒業しました。六年間も日本語学校に通って、もうあと二年しかありません。この六年間でいろんな楽しいことやむずかしいことがありました。これからもいっぱい楽しいことやむずかしいことがあるかもしれないけどがんばります。

クリモ フランシス

五月二十七日の日曜日は、ぼくの卒業式でした。その朝、ぼくはすごくきんちようして行きました。卒業式でぼくは、紫のドレスシャツを着ました。母さんが「すごく派手な服だね」と言いました。でもその日ぼくはそれを着ました。卒業式中ぼくはすごくきんちようしました。でも

そのあとぼくはあんまりきんちようしてなかったです。この卒業式はすごく楽しかったです。来年はぼくはますます日本語の勉強をします。

高等科初級

ボイコット 敬来

日本語学校に通って十年。卒業まであと一年。年々皆が日本語学校をやめていくなか、ここまで続けられたのは、やはり親・先生方・残り少ないクラスメートたちのおかげだと思う。しかし、自分で「いやあ、ようここまでがんばってな自分！」と思う瞬間もなくはない。

それであと一年がんばろうと思う。できるだけ思い出も残したいと思うし、楽しい一年にしたいとも思う。

クラスはたった四人になるかもしれないが、卒業式・学芸会にむけて皆で学んで、笑って、かけがえない思い出を作りたい。

高等科上級

「卒業の言葉より」

伊藤 悠輔

テストの時期になると、皆と切磋琢磨しながら良い点数を目指

してきました。ここまで、がんばれたのは、お母さんが支えてくれたからです。そして、ここにいる皆と出会えて、新しい友だちを作られて本当に楽しい時を過ごせました。

江崎 和

アボッツフォードから十三年間、毎週通い続けました。いろいろな人と出会い、日本語の読み書きのほか、お琴や書き初めなどの日本文化に触れ合い、今日、このステージに立つことができました。

サマーヴィル ケント

ぼくは、グラッドストーン日本語学校に三年生の時から通っています。漢字検定の六級や日本語能力試験一級は難しかったけど、合格しました。おもしろいことを作った時など、楽しいことがいっぱいあったので、毎週楽しく通えました。

菅沢 太郎

僕は、カナダに引っ越してきてグラッドストーン日本語学園に転入しました。日本の学校と違って、ちよつとにぎやかで楽しかったです。日本で、二、三度やった茶道をもう一度できてよかったです。またお茶をシヤカシヤカと混ぜた

藤森 一輝

高等科上級で、竹取物語の古典に触れました。

「今は昔、竹取の翁といふものありけり。」

これは、かぐや姫の一行目です。暗唱するのに時間がかかりました。古典はとても難しかったけど、いろんなことが学べたのでうれい

宮川 優希

粉骨砕身して勉強した日本語能力試験、楽しかった毎週の授業、その上、たくさんの人と出会いました。お母さんに、「言葉ノート終わっていないの？」と、口うるさく言われた僕。今は、とても感謝しています。

キャッツ アンナ

サマースクールで幼稚園のボランティアをしました。日本語能力試験一級は、たつぷり勉強しても自信がありませんでしたが、チャレンジしてみようと私は思いながら受験しました。おかげさまで、危機一髪で合格しました。うれしかったです。

広瀬 歩

今年授業で読んだステイプ・ジョブズの名言の中に、「好きな事をやり続けることが大切だ」という言葉があります。毎週日本語学校に通っているうちに日本語学校が好きになったからこそ、長年やり続けることが出来たと思いま

水谷 千代

私は、今まで日本語学校に通ってきて数え切れないほどの思い出と知識をもらいました。クリスマス

「卒業式を終えて」(一部抜粋)

佐藤 俊

ずっと続くと思った日本語学校がとうとう終わってしまった。毎週会っていた先生や友達に、もう会う機会がなくなるのを知って、なんだか切なくなつた。僕たちは、「世界に一つだけの花」を演奏して、ソーラン節をステージで力いっぱい踊つた。やっぱり最後の日になると残念だな、と思うが、長年、僕と付きあってくれた皆、ありがとう。

田路 さくら

今年で日本語学校を卒業。三回目の卒業式だったけれど、やっぱりステージの上にいる時はみんな

たらホツとした。村上先生の三つの「あ」、「あい」、「あいさつ」「あきらめない」を聞いた時は「そうだったな」と今までの日本語学校での出来事を思い出し、日本語学校に行くのは終わらなければ、これからも日本語の勉強は続けるつもりです。

水越 かえで

今年私は、最後の卒業式と学会を終えました。私は初めてふりそでを着ました。卒業式の間やつと卒業するんだなあと実感しました。ずっと一緒に勉強してきた木曜クラスと「世界に一つだけの花」を歌って、とてもいい思い出になりました。十二年間、長かったけれど楽しかったです。

原口 倉之助

十二年間は、あつという間でした。楽しいことも辛いこともありましたが、それで僕の日本語が進歩したと思います。もうグラッドストーンで授業がうけられないと想像すると寂しくなります。将来にも、習ったことをいかにして日本に行きたいです。

江良 顕菜

あつという間に十二年間がすぎで、日本語学校を卒業できました。村上先生が言っていた「あいさつ」は大切だと思います。私はたくさ

んの人に「ありがとう」を言わな
いといけません。母は、忙しく
ても、私がいやがつても、毎週日
本語の宿題を教えてくれました。
父は、毎週仕事の前に私をグラッ
ドストーンまで送ってくれまし
た。最後に一生懸命な村上先生
の笑顔、みんな、長い間、ありが
とうございます。将来もがんば
ろう。

以上、授業中に書いた作文
や詩です。良く書きましたね。

五歳児土曜日後半クラス



運動会御礼

第四十一回運動会（六月十日）
は、皆様のご協力によりまして、
楽しく行えました。四年生保護者
は、賞品やドーナツの買い物を、
当日は、三年生保護者が賞品係や
競技の進行を、中高生のボランテ
アも加わり、皆様のご尽力、本
当にありがとうございます。

参加生徒二〇四人と一三六家族
が体を動かし、楽しく午後のひと
ときを過ごせましたことを、うれ
しく思います。

皆様のご協力とご支援に厚く御
礼申し上げます。

また、すぐ屋様よりドアップラ
イズ賞品のご寄付を頂きました。



《学園からのお知らせ》

三学期行事

- 三月二十九日（日）ジャパンフェア桜祭りに五歳児三年連続参加
- 四月十五日（日）サンラン十キロマラソンに学園チーム参加七年度
- 五月二十七日（日）第四十一回学芸会・卒業式
- 六月二日（土）漢字検定
- 六月十日（日）運動会
- 六月二十三日（土）三学期終了日

★サマースクール

- 七月三日（火）～七日（土）
- 八月二十七日（月）～八月三十一日（金）

☆夏休みの宿題を少しずつ毎日しましょう。また、長い夏休みを楽しく元気に過ごしましょう。

★新学年度九月四日（火）始業日

☆ご寄付御礼

- クウ様（漫画・図書）野口様（図書・紙芝居）ヤング様、藤森様（ビデオ・DVD）小川様、森田様、高橋様、ミルズ様（図書）ハミルトン様（図書・ビデオ・DVD）アームストロング様（運動会賞品）小宮様（漢検の本）グラス様（ビデオ・おもちゃ）ブレイン様（教材・ペット）サガ様（ビデオ）

発行（学期に一回）

グラッドストーン日本語学園

（日系ヘリテージセンター内）

電話 六〇四一五二一〇九八〇